

光老化*を防ぐ、 やさしい潤いの 日中用乳液。

*紫外線によるシミ、シワ等

SPF12
PA+

肌にやさしい
低刺激性
日焼け止め

ノンケミカル（紫外線吸収剤フリー）

贅沢な
潤い成分で、
みずみずしさ
1日中

専用
クレンジング
不要

たっぷり使える
130mLの大容量



※写真はイメージです

サンスクリーンモイスチャライザー

内容量 130mL SPF12/PA+

価格 ●おすすめ価格：5,400円 ○ホワイト価格：4,400円
●イエロー価格：3,960円 ●グリーン価格：3,520円
●アンバー価格：3,080円 1ポイント

1回あたりの使用量 お肌の状態、使用方法に合わせて適量をお使いください。

使用方法 化粧水、美容液、クリーム等で肌を整えた後、朝のお手入れの一番最後に、適量を手に取り、肌にまんべんなくなじませてください。



ポンプ 乳液用
価格：180円(1本)

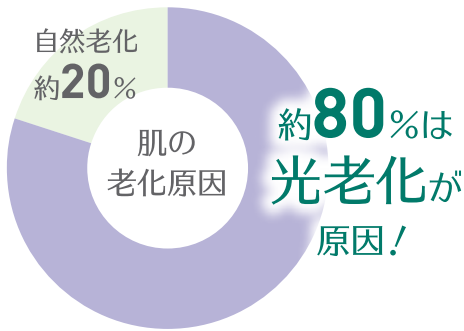
こんな方におすすめ

- 毎日の生活紫外線を防ぎたい方
- デリケートな肌の方や、お子様にも
- 肌を白くなめらかに見せたい方
- 腕・足などボディにも使いたい方

肌の老化の約80%が「光老化」

光老化とは、日光を長年浴び続けることによって引き起こされる肌のシミ、シワ、たるみなどの皮膚の変化のことです。肌の老化には、加齢による自然老化と、日光の紫外線による光老化があり、老化のおよそ80%が光老化だといわれています。

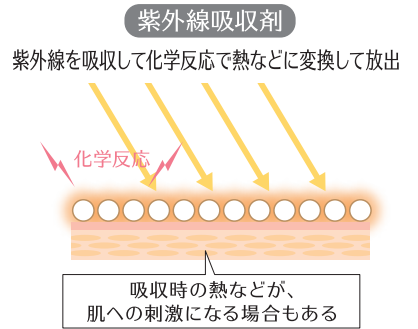
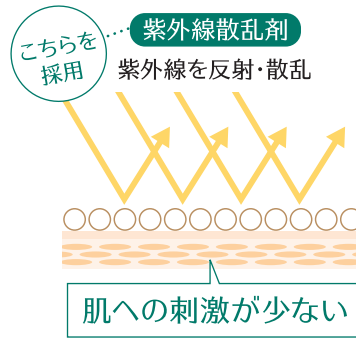
健康で美しい肌を維持するためには、1年中、毎日紫外線から肌を守ることが重要です。



[出典元: The New England Journal of Medicine]

毎日使うから「肌にやさしい」が一番。だからノンケミカル(紫外線吸収剤フリー)。

紫外線を防止する成分には、「紫外線散乱剤」と「紫外線吸収剤」の2つがあります。紫外線吸収剤は、紫外線を熱などのエネルギーにかえて肌に浸透するのを防ぎますが、その熱が肌への刺激になる場合もあり、さらに肌への負担だけでなくサンゴ礁等の環境への負担も懸念されています。一方、紫外線散乱剤は、散乱剤(パウダー)が肌を覆うことで、物理的に紫外線を反射・散乱させて紫外線の影響を防ぐので、肌への刺激が少ないとされています。毎日使うものだから、肌にやさしく低刺激なものがおすすめです。



贅沢な潤い成分配合で、日中乾燥知らず。



だから塗りやすい! 専用クレンジング不要!

みずみずしいつけ心地! ウォーターベースの日焼け止め乳液
スルスル伸びてべたつかないので、顔だけでなくボディケアにも!

4つの整肌成分を配合しより健やかな肌へ。

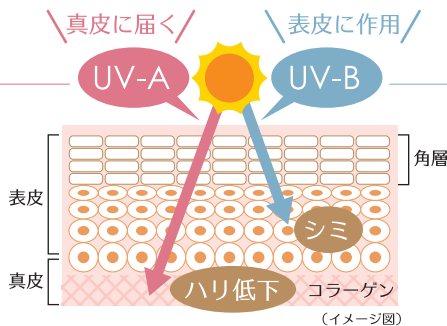
トウキンセンカエキス ニンニクエキス
ラベンダーエキス セージエキス



肌に影響を及ぼす「UV-A」と「UV-B」

UV-A

1年中高い数値で降り注いでいます。じわじわ肌の奥深くへ影響を及ぼし、真皮にダメージを与え、シワ・たるみなどの原因になります。



UV-B

夏場にピークを迎え、冬のおよそ5倍の量が降り注ぎます。表皮に作用し、日焼け・シミ・そばかすなどの原因になります。

光老化を促進させる、肌の奥まで届く「UV-A」

紫外線の本当の怖さは、日焼けを起こすUV-Bではなく、徐々に蓄積されて肌の変化を引き起こすUV-Aによる「光老化」。肌を守ろうとして皮膚が厚くなり、深いシワやくすみが発生します。家の中でも、UV-Aは窓ガラスやカーテンを通過して注いでいます。外に出ない日も、毎朝のUV-A対策を忘れずに。

使い方ワンポイント

POINT 1

紫外線対策に!

お手入れポイント!

- 1円玉大を手のひらに取り、指の腹でゆるめます。指の腹を使って、顔から首元までしっかり押し込みます。
- さらに同じ量を手に取り、紫外線の影響を受けやすい部分や小鼻、こめかみなど部分的にムラができないように、細かく押し込みながらなじませます。
- 3 白くヨレが残っていたら、指の腹を使って外側に向かってなじませます。

POINT 2

伸ばさず細かく押し込む

肌に密着して
サンスクリーン効果UP
& 色白肌へ

